

#24 摩擦振動を中心とした談話会の実施報告書 2022年11月8日

ブレーキの摩擦振動研究会

主査 代表幹事 企業代表幹事
西脇正明 中江貴志 土居 修
神奈川工大 大分大学 (株)アドヴィックス

1. 企画 主催 一般社団法人 日本機械学会 交通・物流部門「ブレーキの摩擦振動研究会」
2. 開催日 2022年11月4日(金) 15:30~17:30 ※技術検討会 17:45~18:15
3. 会場 オンライン開催

4. 実施結果

- ・ 昨年に引き続いてのオンライン開催で下記に示す4テーマの講演および意見交換がなされた。昨年とは質疑討論の時間不足と懇親会が無くて残念との声が多かったため、終了後に各講演者を囲んだ4グループ(小部屋)に分かれての技術検討会(質疑応答+ α の技術交流と懇談)を行った。成功裏に終わり好評であったが、やはり集合開催と懇親会を望む声が多かった。
- ・ 本研究会は2023年3月で設置期限を迎えるが、継続希望の声が多いため来年度以降5年間継続を機械学会に申請する。来年度から主査を中江貴志、代表幹事を西脇正明とすることを報告。

内容

- (1) ブレーキディスクの熱変形の制動ごとの位相変化と温度分布の関係
(株)キリウ 岡村 俊和 氏
- (2) フェノール樹脂複合材における摩擦還元実証の試み
(株)アドヴィックス 岡山 勝弥 氏
- (3) 四輪車の制動時安定性の考察
スズキ(株) 刑部 朋義 氏、繁田 徹 氏
- (4) 動吸振器を利用したスティックスリップの抑制に関する研究
名古屋工業大学 前川 覚 氏

技術検討会 17:45~18:15

各講演者を囲んだ4グループ(小部屋)に分かれて、質疑応答+ α の技術交流と懇談

5. 参加者 講演会参加者 41社 合計 148名

- 車両関係： スズキ、SUBARU、トヨタ、日産、本田技研、マツダ、三菱自工、
- ブレーキ関係： 曙ブレーキ、アドヴィックス、キリウ、コンチネンタルオートモティブ、日清紡ブレーキ、ニチアス、日立 Astemo、昭和電工マテリアルズ、
- 材料メーカ： アルハイテック、エムケーガシマ、大塚化学、カシヨー(株)、群栄化工、住友ベークライト、大新化工、タカゴロイ、東海カーボン、日本製鉄、
- 大学・研究機関： 大分大学、神奈川工科大学、東京電機大学、名古屋工業大学、日本自動車研究所、広島工業大学、
- 解析関係・他： IDIADA Automotive Technology、佐野ブレーキテクノロジー、ディケセル、東京ダイレック、ダツソーシステムズ、ニュートンワークス、堀場製作所、森村商事、LINK Japan、その他